

1月 6日 寒空の下消防出初式を開催



参加者を激励する坪井市長

住民の安心安全な暮らしを守るため
 毎年恒例の消防出初式が、多目的運動広場と多目的会館を会場に行なわれました。
 式には、市消防団、市消防本部、婦人防火クラブなど、消防関係団体約五百五十人が参加。多目的運動広場で、人員と服装、消防車両の点検を実施。参加者は規律正しく点検を受けていました。
 その後、多目的会館へ移動し、館内で田崎進団長から永年勤続功労者や功績者など、三十人に表彰状が伝達されました。
 坪井市長は、「消防活動は、昼夜を問わず、市民の生命・身体・財産を守る活動です。ご苦労もあるかと思いますが、ご尽力願います。」と参加者を激励しました。



祝成人

平成二十年 成人式

1月13日

大好きいばらきネットワーク活動推進大会が開催 1月 19日

「見直そう！地域と自然のつながり」をテーマに
 「平成十九年度 大好きいばらきネットワーク活動推進大会 県南・県西ブロック」が、千代田公民館講堂で開催されました。
 大好きいばらきのネットワークとは、各種イベントや地域活動への参加・協力をし、地域の方々とネットワークづくりをしている方で、当市では二十八人が活躍。大会には、一般の参加者を含め約三百人が出席。NPO法人「穴塚の自然と歴史の会」理事長の及川ひろみさんをはじめ、雪入山友の会会長の久保田美穂さんの活動事例発表などを聞き、自然保護の取り組み方などを学びました。



会場を盛り上げたあゆみ太鼓のオープニングアトラクション
 活動事例を発表する雪入山友の会の久保田会長

アンケート結果

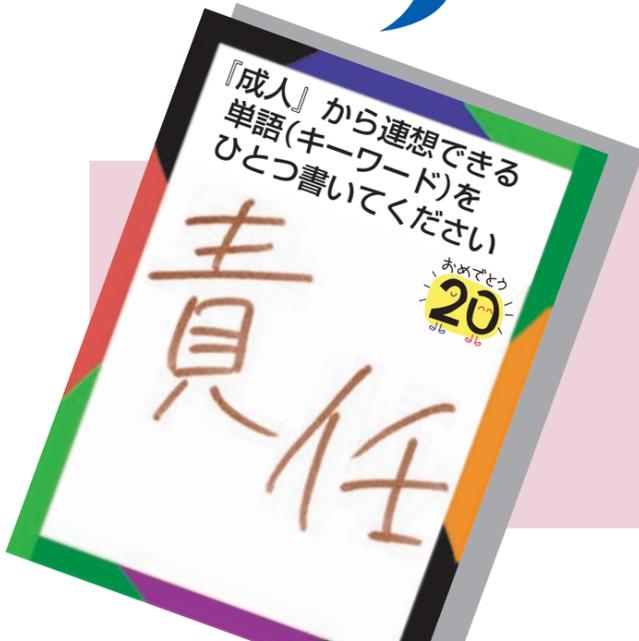
- 「責任」・・・24人
- 「大人」・・・19人
- 「自覚」・・・11人
- 「自立」・・・8人
- 「年金」・・・6人
- 「選挙」・・・4人
- その他・・・
- 「感謝」「希望」「忍耐」「お酒」など

市は、千代田公民館講堂にて平成二十年かすみがうら市成人式を行いました。この日は晴天のもと三百七十七人が参加。吉田彩乃さんが成人代表として、自立した社会人として責任ある態度を持ち、よい社会づくりに貢献してゆく決意を表しました。今回は式が始まる前に、参加者約八十人に対して、「成人から連想できるキーワード（単語）を書いてください」ということでアンケートに協力していただきました。中でも多かったのが「責任」、次いで「大人」。今まで以上に自分の行動に責任を持つことの大切さを改めて認識し、また、正式に大人の仲間入りを果たせたということを実感しているようでした。またこの結果は二つの言葉がそれぞれ独立のものではなく同義、つまり「責任＝大人」であることを理解していることを表しているといえます。

成人された皆さまおめでとう！！

12月号「広報クイズ」で応援メッセージを募集したところ
 たくさんの励ましの言葉が届きました。

- これからは自分の行動に責任をもってください (24歳・男性)
- 自分の住んでいるかすみがうら市をもっと元気にしてほしい (43歳・女性)
- 人間関係のストレスなど一人で悩まないで (49歳・女性)
- 若さは可能性が無限！大切に生きて欲しい (67歳・男性) など



1月 31日 かすみがうら市 食 発見コンテストを開催



優秀賞を受賞した飯田さん、濱野さん、田山さん (左から)

三部門に四十七作品が応募
 市では、地元の青果物や水産物のブランド化を目的に「食へて素材の良さを知らるかすみがうらの味」をテーマに「かすみがうら食発見コンテスト」を開催しました。審査会では、四十七作品の中から事前審査で選ばれた八作品を、東京青山のレストラン「セレブ・デ・トマト」支配人の吉本委員長ほか六人の審査員が審査。味や素材の生かし方などからスイーツ部門、おもてなし料理部門、おやつ部門の優秀作品を選定しました。
 【優秀賞】《スイーツ部門》⇒手作りパンラミネーション／濱野正次さん（稲吉東）の「マロンラミネーション」、《おもてなし料理部門》⇒飯田せつ子さん（戸崎）の「レンコンと野菜のヘルシーハンバーグ」、《おやつ部門》⇒田山ひろみさん（大峰）の「くりいもろーる」。